

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表

2021年3月18日

事業所名 こどもアシスト「ぼの」東福山教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			2部屋分の個室がある。コロナのため今までより広い空間を保証する必要がある。
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			車いすのお子様も受け入れを行える環境になっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			行動に至るまでのプロセスを考慮しながら療育に取り組んでいる。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			フィードバックを行い、保護者のニーズと子どもの要望に合わせて療育内容の検討を行っている。アンケートは年に一回のため保護者の意見を把握する機会を増やしたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			どこまでできていてどこからできていないかを評価し学習の進め具合を考慮している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			学習支援なので継続が必要な場合もある。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			1対1の学習支援であるから集団活動はない。コロナが落ち着いた際には、小集団でも取り組みも行っていきたい。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			前回の内容を踏まえて、今回行う内容の打ち合わせを行っている。協力が必要な場合は打ち合わせをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			課題点、できたことを共有し、次回の療育内容を検討している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○				

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している		○		可能な限り出席しているが、業務の都合上主担当でない職員が参加する場合もあり。今後は調整し可能な限り主担当が出席できる状況を作っていく。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている		○		必要があれば行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		保護者と連携を取っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		今後検討していく必要性を感じている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている		○		気になる点があれば行っている。
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている		○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している		○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		「ぼの」通信を発行し、事業所の取り組みや様子を発信している
	35	個人情報に十分注意している		○		更に個人情報の管理を徹底すべき
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている		○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			定期的を確認し、周知する必要がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			様々な災害に対応が出来るように、年2回の回数を更に増やしていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		学習支援であるので「食べる」という行為は今のところない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表

2021年3月18日

事業所名 こどもアシスト「ぼの」東福山教室 保護者等数(児童数)40 回収数 31 割合 78%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	1	0		コロナのため、今より広い空間を保証する必要が出てきた。	決まった空間しかないが、その使い方をもう一度考えていく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	25	4	0		wiscの結果を見ても理解できる人がいないと聞いたので専門性に欠けるのかと	職員全員が研修を行っている
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	12	1			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	25	2	1			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	29	1	1			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	8	11		特になくても大丈夫	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	2	0			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	1	0			
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	3	3		そもそも面談がない。	授業の前後で様々な発信をしているつもりであったが、保護者の支援助言について職場で再度確認していく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	7	11		あってもなくても大丈夫。質問の意味がわからない。	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	4	2		基本的に全てにおいて何の説明もない感じがします。こちらから聞かないと教えてもらえなかったり、質問に対して放置されたりすることが多い。	職員間の連携・引き継ぎを丁寧にして今後、迅速丁寧に対応していく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2	1		担当の先生とはしっかりやり取りできています。	今後も日々を大切にきちんと対応していく。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	7	1			
	14 個人情報に十分注意しているか	26	3	2		メールアドレスが一斉送信の際丸見えになった	今後は、二人以上で確認作業をして、情報に関して徹底していく。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	4	0			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	13	1			
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	29	2	0		とても楽しみにしている	今後も励みとして丁寧な対応をしていく。
	18 事業所の支援に満足しているか	30	0	1		担当の先生と話ができているので満足。とても親身で助かっている。子どもだけでなく親の心も安心する。	今後も満足していただけるように対応をしっかりとしていく。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。